

UNIVERGE DT900シリーズ 操作早わかりガイド (SV9300用)

各部の名称とはたらき

Exitボタン

メニュー操作を終了する

可変機能ボタン

ラインキー又は機能ボタンとして利用する

転送ボタン

転送する

クリアボタン

メニュー操作中、1つ前の状態に戻す

発信ボタン

電話をかける

応答ボタン

電話を受ける

保留ボタン

通話を保留する

カーソルキー

<上下キー(ボリューム)>

受話音量、着信レベル音量及びディスプレイの濃さを調整する

<左キー(再/短)>

最後にかけた相手にかかけ直したり、短縮ダイヤルを使ってかける

<右キー(電話帳検索)>

電話帳のメニューを表示する

<確定ボタン(カーソルキーの真ん中のボタン)>

選択項目の確定をする

着信ランプ

外線や内線からの着信時に点滅します。ボイスメールを利用している場合は、メッセージが録音されていると点滅します

ソフトキー

ディスプレイに表示される機能を選択します

Helpボタン

ファンクションボタンに登録されている機能を確認をする

フックボタン

フッキングする

特殊ボタン

機能を設定する

スピーカボタン

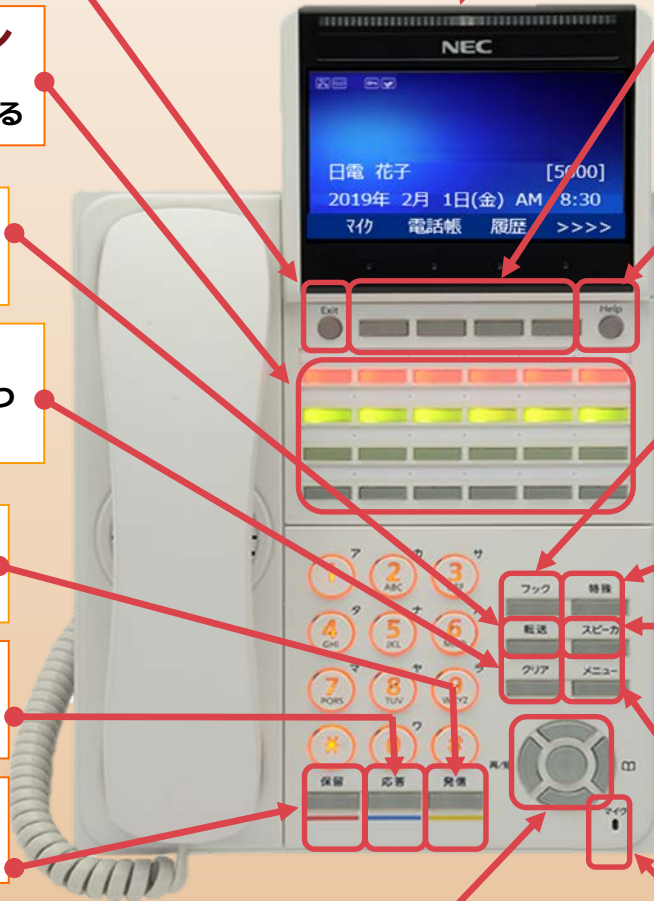
受話器を置いたまま電話をかける

メニューボタン

メニューを表示する

マイク

受話器を置いたまま話す時、このマイクに向かって話します



基本の操作

操作記号



: 受話器をとる



: ダイヤルボタン



: カーソルキー



: 受話器をおく



: 各種ボタン



: ソフトキー

受け方

応答ボタンで受ける ※



応答



可変機能ボタンで受ける ※



ラインキー



スピーカ受話に切り替える

(通話中)



スピーカ



※受話器を上げてから応答ボタン（または可変機能ボタン）を押しても電話を受けることができます。

かけ方

受話器をあげてからかける



受話器を置いたままかける
(オンフックダイヤル)

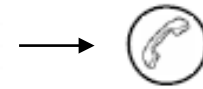


電話番号を確認して発信することができるため、かけ間違いがなくなります。番号を押し間違えた場合、ソフトキーの「クリア」で1桁ずつ削除ができます。

受話器を置いたままかける
(発信ボタン)



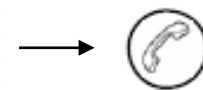
発信



受話器を置いたままかける
(可変機能ボタン)



ラインキー



スタック再ダイヤルでかける



過去60回前までにかけた相手にかけ直すことができます。



左キー（再/短）



上下キーで選択



短縮ダイヤルでかける



左キー（再/短）

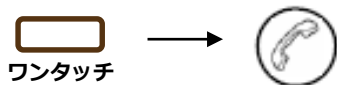


短縮番号

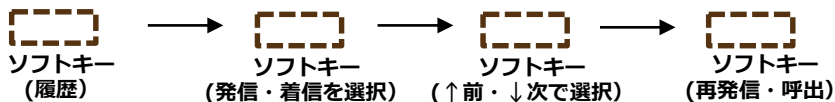


かけ方

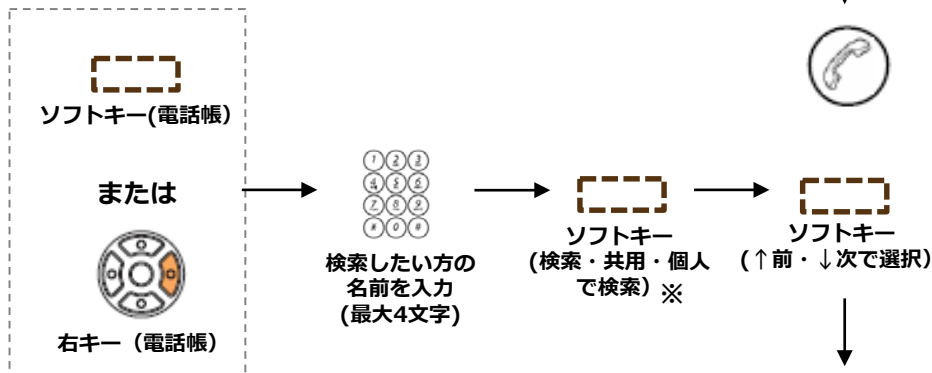
ワンタッチ呼出でかける
(可変機能ボタン)



発着信履歴からかける



電話帳からかける



※「検索」または「共用」は、共用電話帳を検索します。
「個人」は、個人電話帳を検索します。

保留、転送

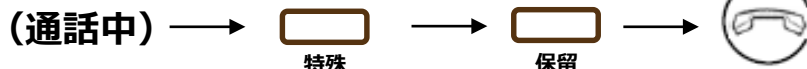
通話相手を保留する



保留に再応答する



通話相手を自己保留する



自己保留は他の電話機では
応答できない保留です。

自己保留に再応答する



通話相手を転送する



三者通話

二者通話から第三者を
加え会議通話をする



その他の機能

不在転送設定

(未使用状態)



転送先の番号の代わりに、*****をダイヤルすることで転送を解除します。



(転送先の番号)

4秒後に自動復旧します。

話中転送・

不応答転送設定

(未使用状態)



転送先の番号の代わりに、*****をダイヤルすることで転送を解除します。



(転送先の番号)

4秒後に自動復旧します。

着信拒否設定

(未使用状態)



着信拒否ボタンを押下するたびに、設定・解除が切り替わります。
着信拒否ボタンは、工事段階での設定が必要です。



着信拒否ボタン

4秒後に自動復旧します。

内線／外線予約



(内線番号)

(話中音)



内線相互割込



(内線番号)

(話中音)



割込ボタン



割込ボタンは、工事段階での設定が必要です。

調整のしかた

音量の調整

受話音量の調整

(通話中)



(上下キー)

受話音量を小さくするときには、カーソルキーの下キー側を、大きくするときには、カーソルキーの上キー側を押します。

着信音量の調整

(着信中)



(上下キー)

着信音量を小さくするときには、カーソルキーの下キー側を、大きくするときには、カーソルキーの上キー側を押します。

スピーカ音量の調整

(通話中)



(上下キー)

スピーカ音量を小さくするときには、カーソルキーの下キー側を、大きくするときには、カーソルキーの上キー側を押します。